

宇都宮商店街めぐり  
第9回

「地域の商店街として、  
お客様第一で  
がんばっています」

昭和58年6月に設立、今年で27年目を迎えた岩曾東商店会。競輪場通りから白沢街道沿いに北へ広がる商店街です。

「白沢街道は、江戸時代には奥州街道だったんですよと話するのは、清島武雄会長（有清島家具店会長）。昔は松並木などもありましたが、今ではほとんど残っていません。『マックイムシ』の被害で、ほとんどが枯れてしまいました。今残っている一本は、住民が力を合せて保護しようという機運も生まれています」

商店会の設立は、昭和58年6月5日。清島会長と井上総合印刷、それに今は廃業してしまいましたが田崎魚店の3人が「地域

振興のために、商店会を」と協力し、28店舗でスタートしました。一時は50店舗を超えたこともありましたが、その後入れ替わりなどもあり、現在は協賛店舗であるFKD宇都宮店を含め、32店舗となっています。

「フリンチャイスやチェーン店は、お誘いしてもなかなか加盟してくれませんね。店舗自体は、新規出店もあり、そう減ってはいないと思うのですが」と話す清島会長は、残念そうです。この問題は岩曾東

商店会だけでなく、他の商店街でも起こっています。無理強いもできず、特効薬もありませんので、皆さん苦慮されているようです。

商店会がスタートしてからずっと続けているのが、青空市。今は秋ですが、以前は春も開催していました。「いつもお世話になっている地域のお客様に、恩返しをしようという趣旨でスタートし



岩曾東商店会 清島武雄会長

※このコーナーは隔月で掲載します。

たのですが、現在も続けることができ、本当にありがたいです」

目玉の一つは、優待旅行抽選会。日帰り旅行が格安で行けるとあって、いつも大盛況です。

「ハズしてもキャンセル待ちでもいから」と言ってくださる方もいらっしゃる。うれしいですね」

こうしたイベントを通じて、地域とのつながりを重視してきた岩曾東商店会。今後も世代交代をしながら、身近な商店会としてがんばってください。



岩曾東商店会 ●会員数 32店舗



【写真上】秋の青空市 【写真下】岩曾東商店会

